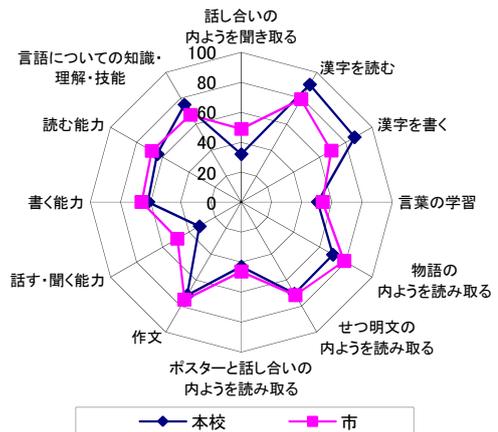


宇都宮市立新田小学校 第4学年【国語】問題の内容別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
問題の内容別	話し合いの内よを聞き取る	32.1	48.8
	漢字を読む	90.7	79.3
	漢字を書く	86.7	68.8
	言葉の学習	50.6	53.8
	物語の内よを読み取る	70.1	78.7
	せつ明文の内よを読み取る	70.5	71.6
	ポスターと話し合いの内よを読み取る	42.9	46.3
	作文	71.6	75.1
観点別	話す・聞く能力	32.1	48.8
	書く能力	61.8	65.9
	読む能力	64.2	68.4
	言語についての知識・理解・技能	75.2	67.2



★指導の工夫と改善

問題の内容	本年度の状況	今後の指導の重点
話し合いの内よを聞き取る	・宇都宮市の平均正答率と比べると正答率が約16%下回った。設問別では「互いの相違点や共通点を考えながら、進んで話し合おうとすることができる」は9%下回り、「話の中心に気を付けて聞くことができる」の項目では20%下回った。	・授業だけでなく、日常で話を聞く場面などで、話している事柄の順序等、話の組み立て方を意識しながら聞いたり、聞いた内容を再現させるような活動を多く取り入れるようにする。 ・小グループでの話し合いの場を多く設定し、相手の話すことを正しく聞き取りながら話し合えるようにする。
漢字	・宇都宮市の平均正答率と比べると読むこと書くこと共に10%以上上回った。	・引き続き朝の学習や宿題等で毎日学習することにより定着を図る。 ・小テストやドリルなどを活用して繰り返し学習に取り組むことで、更に定着を図る。
言葉の学習	・宇都宮市の平均正答率と比べると正答率が3%下回った。特に「漢字辞典の使い方」は9%下回った。「連用修飾語」の項目は7%上回った。	・辞典を活用する機会を作り、使い方を定着させる。 ・新出漢字の学習の際に、漢字や言葉の意味を知るだけでなく、文中ではどのように使うかなどを確認し習熟を図る。
物語の内よを読み取る	・宇都宮市の平均正答率と比べると、8%下回っている。設問別では、気持ちの変化の読み取り、登場人物の気持ちの読み取りともに不十分である。	・登場人物の気持ちを考えさせるために、根拠となる言葉を見つけることを繰り返し行い、定着を図る。 ・物語を読んだ後に視点を与え、感想や気持ちを考える活動を取り入れる。
せつ明文の内よを読み取る	・宇都宮市と比べると正答率はほぼ同等である。設問別でみて、ほぼ同程度の正答率である。	・日頃からの音読を続けさせたり朝の読書にしっかり取り組ませることで、読む力を養えるようにする。また、文章を繰り返し読むようにすることで、内容の把握ができるようにする。 ・文章を読む際、接続詞や指示語などを意識させ、文と文とのつながりや、対応する言葉などを確認する活動を取り入れるようにする。
ポスターと話し合いの内よを読み取る	・宇都宮市の平均正答率と比べると、「資料を目的に応じて読み、内容を的確にとらえることができる」では2%、「資料を読み取って、適切な言葉を使って文を書き直すことができる」では4%下回る結果となっている。	・会話科の授業も活用し、道案内や必要なことを相手に適切に伝える活動を多く取り入れる。 ・教科書教材を中心に、書かれていることを正しく読み取ったり、書かれている内容について、適切な言葉を用いて話せるよう指導していく。
作文	・設問別にみると、「指定された長さで文章を書くことができる」では約2%宇都宮市の平均正答率を上回るが、「2段落構成で文章を書くことができる」では10%下回った。「自分の意見とその理由を区別して書くことができる」では3%下回った。	・日頃から、自分の考えを文章に表す機会を設け、自分の考えを順序良く伝えられるようにする。 ・授業の教材のみならず、行事や特別活動等の事後指導として作文を書く機会を多く持たせ、文章の書き方の指導をしていく。